



第63回小網代カップレース

関東トラディショナルシリーズ（KTS）第4戦

帆走指示書



<小網代カップ公式HP QR>

【開催日】2025年11月1日(土) ～ 2日(日)

【開催地】三浦半島小網代沖及び伊豆大島周辺海域

【主催】三浦外洋セーリングクラブ

【運営】小網代フリート 小網代ヨットクラブ

【協力】株式会社リエラリゾート

[SP] の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを審問なしに艇に付加することができる規則を意味する。

[NP] の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。
(RRS 60.1変更)

[DP] の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

1. 適用規則と規定

1-1. 『セーリング競技規則 2025-2028』（以下 RRS）に定義された規則

- a) [DP]日没から翌日日出までの夜間は RRS 第 2 章に代わって、RRS付則RV「視界不良時における競技規則」を適用する。公式の日没及び日の出時刻は、帆走指示書に記載する。
- b) [DP]RRS 20.4「声かけの追加要件」として、昼間は腕信号を、夜間および視界不良時には「光による信号」と「VHF 通信」を代替手段とする。
- c) [DP]RRS 51を次の通り変更する。セットされていないセールの移動はライフラインの内であれば許可される。

1-2. [DP] 『セーリング装備規則 2025-2028』（以下 ERS）

1-3. 1-3. [DP] 各クラスのクラス規則

- a) IRC クラス、IRCダブルハンドグループには、『IRC 規則2025』
- b) ORCクラスには、『ORC Rating Systems 2025』および『International Measurement System IMS 2025』ただし ORC Rule201.2 を変更し、搭載する飲料物、燃料の量を制限しない。
- c) IRC/ORC 両クラスにエントリーする艇は、IRC証書とORC証書記載の少ない方のクルーウェイトを超えないこととする。

1-4. [DP] 『外洋特別規定 2024-2025』（以下 OSR）

船舶用トランシーバーは、レース海域ほぼ全てで通信可能な衛星電話でも可とする。(3.29.5変更)

1-5. [DP] すべての参加艇に自動操舵装置（オートヘルム）及びパワーウィンチの使用を認める。ただし、ナビゲーションシステムと連動させてはならない。(RRS 52 および IRC 規則 15.2(d)の変更)

1-6. WorldSailing“DR21-01 代替スタート・ペナルティー”。詳細は以下JSAF HP 参照。

https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/DR2101_AlternativeStartingPenalty_20220321.pdf

2. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は2025年11月1日（土）08：00までは公式掲示板に提示する。

上記以降の変更は公式掲示板に海上で本部船より変更のある旨を通知する。

3. 競技者に対するコミュニケーション

3-1. 公式掲示板は大会WEB上に設定する。URLは下記の通り

<https://koazirocup.wixsite.com/website>

3-2. レース当日のレース委員会との通信は衛星携帯電話・携帯電話を基本とする。また、大会WEBサイトにも掲載する。国際VHF海岸局“みさきヨット”（71ch）を平行運用する。

3-3. レース委員会は国際VHF71chにてリコール、フィニッシュ、その他の通知を行うことがある。但し通知の有無、内容については救済の要求の根拠とならない。

4. 日程

2025年	10月17日(金)	17:00	エントリー及び 公示7-1【提出書類締切】
	10月24日(金)	17:00	公示7-2【提出書類締切】
	11月 1日(土)	08:00	乗員登録リスト変更締切
			レース本部開設
		09:00-09:45	ラジオチェック
		09:45-10:15	チェックイン 帆走指示書 9項参照
		10:25	予告信号予定時刻
	11月 2日(日)	6:00	タイムリミット
		8:00	レース本部閉鎖

5. 開催地

5-1. レース本部 小網代ヨットクラブハウス2階（住所：三浦市三崎町小網代1385-18）
レース本部開設時間 11月1日8：00 ～ 2日8：00

5-2. 海域 神奈川県三浦市、伊豆大島および周辺海域

6. コース・公式距離

小網代沖スタート→伊豆大島（右に見て）→網代崎灯浮標（右に見て）→小網代湾口
フィニッシュ。

公式距離：67.7NM

7. レース旗 [SP]

参加艇はレース中、JSAFレース旗を船尾付近の見やすい位置に掲揚し続けなければならない。

8. ラジオチェック [SP]

8-1. 9:00までに各艇AISを稼働（推奨）

8-2. 9:00までにスマホでヨットレースにチェックイン

8-3. 9:00-9:45ラジオチェック **レース本部から**各艇に架電・呼び出し。

通信内容：AIS、スマホでヨットレースの各ビューワーの確認結果を伝える。

※レース本部がAISで確認できない場合、参加艇は定時連絡が必要。

※レース本部がスマホでヨットレースにて確認できない場合、参加艇は
航跡図の提出が必要。

9. チェックイン [SP]

参加艇は10:15までにL旗を掲揚している本部船の船尾を右に見て通過し、艇名、乗員数を伝え、確認を受けなければならない。同時に本帆走指示書17項に定める動作をしなければならない。

10. スタート

- 10-1. レースはRRS26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前とし、スタートさせる。
予告信号旗には小網代ヨットクラブ旗を使用する。
- 10-2. スタートは全クラス一斉スタートとする。
- 10-3. スタートラインは本部船のオレンジ旗を掲揚したポールと網代崎灯浮標（赤白ブイ）の間とし、本部船を右に見てスタートする。
- 10-4. レース委員会はVHF71chでカウントダウンを行う場合がある。又、リコール艇の読上げを行う場合がある。それらの場合、読み間違え等については救済の要求の根拠とならない。
- 10-5. スタートラインはスタート信号後、20分で消滅する。スタートライン消滅時までにはスタートできなかった艇は、審問なしにDNSと記録される。これは付則A5.1とA5.2を変更している。
- 10-6. World Sailingの試行規則“DR21-01 代替スタート・ペナルティー”を適用し、定義「スタート」を次のとおり変更する。

スタート 艇体がスタート・ラインのプレスタート・サイドに完全に入っていて、規則 30.1が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタート・ラインをプレスタート・サイドからコース・サイドに向かって、以下のいずれかのときに横切る場合、艇はスタートするという。

- (a) スタート信号時またはスタート信号後に、または
- (b) スタート信号前の最後の1分間に

11. リコール

11-1. [SP] 個別リコール

スタート信号時に、艇体がスタート・ラインのコース・サイドにある、または規則30.1に従わなければならない艇が特定された場合、レース委員会は音響 1 声とともに X 旗を掲揚する。レース委員会は、X 旗掲揚直後に特定された艇のセール番号を VHF 71ch にて同報する場合がある（RRS 29.1 への追加）が、これはあくまでサービスであり、不手際があったとしても救済の対象とはならない。特定された艇がスタート・ラインまたはその延長線のプレスタート・サイドに完全に帆走せず、定義スタートの(b)項に従ってスタートする場合、World Sailingの試行規則“DR21-01 代替スタート・ペナルティー”に基づき、艇には3%のタイムペナルティが与えられる。

11-2. ゼネラル・リコール

ゼネラル・リコール信号はRRS29.2 により音響 2 声とともに第 1 代表旗を掲揚する新しいスタートの予告信号は、第 1 代表旗降下（音響信号 1 声）の 1 分後に発せられる。

12. フィニッシュ [SP]

- 12-1. フィニッシュしようとする艇は網代崎灯浮標到着のおおよそ1時間前に、音声により衛星携帯電話・携帯電話・VHF71ch（みさきヨット局）の何れかの方法でレース本部に報告しなければならない。
- 12-2. フィニッシュ・ラインは本部船の青色旗を掲揚したマストとフィニッシュマークの間とする。日没後は本部船のマストにフラッシュライト縦 2 個を点滅し、フィニッシュマークにはフラッシュライトを設置する。
- 12-3. 夜間のフィニッシュはフィニッシュ後に本部船に口頭又はVHF71chで自艇の艇名とセールナンバーを申告すること。
- 12-4. 荒天などにより本部船の設置が出来ない場合、網代崎灯浮標を180°に見た時刻を速やかにレース本部に報告すること。
- 12-5. 上記の場合、フィニッシュ 1 時間前コール時にレース本部より本部船がいない旨を伝える。

13. ペナルティ方式

RRS第2章およびRRS31の規則違反についてはRRS44.1、44.2を適用する。（回転ペナルティー）

14. タイムリミット

2025年11月2日（日）06：00以降フィニッシュ艇はDNFと記録される。
スタート時刻が延期された場合でも延長しない。

15. 帰着申告・航跡図 [SP]

15-1. フィニッシュをもって帰着申告とする。

15-2. 航跡図の提出はフィニッシュ後90分以内にEメールに写真添付で提出すること。

ラジオチェックからフィニッシュまで継続して、スマホでヨットレースにて自艇の位置情報を発信している艇は、航跡図の提出を不要とする。

Eメール：koazirocup@gmail.com

16. 抗議と救済の要求

16-1. レース中に発生したインシデントに対し、抗議の意思がある場合にはフィニッシュ時に本部艇に口頭又はVHF71chでその旨を伝えなければならない（RRS61.1の変更）

16-2. 抗議の締切時間は自艇のフィニッシュ後90分以内とする。

16-3. 抗議書の提出はEメール又は抗議書の写真添付（判別可能なもの）でも可とする。）

17. インスペクション [SP]

17-1. 艇は本帆走指示書9項に定めるチェックイン時にライフジャケットの着用とハーネスの携帯の確認を受けること。

17-2. チェックイン完了後からフィニッシュ直後までの間、任意にインスペクションを行う場合がある。

18. 出艇申告・乗員の変更 [SP]

18-1. レース当日の出艇申告は行わない。

18-2. 乗員登録の追加及び乗員の変更は11月1日（土）8:00まで認める。レース当日の変更は乗員登録リストの画像データをメール添付し送信することを認める。

Eメール：koazirocup@gmail.com

19. 支援艇 [DP]

19-1. 支援艇は事前に支援艇使用申告書を提出した艇とする。

19-2. 支援艇識別旗を見やすい位置に掲揚すること。

識別旗はレース当日にスタート海面にて運営艇(インフレータブルボート)から受け取ること

19-3. 支援艇は予告信号以降、レース終了または延期、中止となるまで全ての参加艇に近づくことを禁止する。

20. レース本部への連絡 [SP]

レース当日は下記の通り連絡を行わなければならない。
各コールは参加艇よりレース本部を呼び出すこと。

		連絡手段	通信内容
回航連絡		連絡フォーム 又は 音声	回航時刻 （大島竜王崎灯台をMag0°）、 セールナンバー、風向、風速
フィニッシュ前		音声	網代崎灯浮標到着おおよそ1時間前の連絡
定時 連絡	11月2日（日） 03:00	連絡フォーム 又は 音声	セールナンバー、風向、風速、緯度、経度 （レース中AISで自艇の位置情報を常時送信して いる艇は定時連絡不要）

音声：

- 電話080-9571-4663 (レース本部)
- VHF 71ch (みさきよと)

連絡フォーム：

<https://forms.gle/MNHbQra6zVvyQGKR8>



<連絡フォーム用 QR>

21. エンジンの使用と報告義務[DP]

21-1. 落水者救助・遭難艇(船舶)救助・濃霧による視界制限状態かつ無風による操舵不能状態において緊急かつ切迫した事態に対処するため(対船舶衝突回避のため)、または岩礁・大謀網などから離脱するためにエンジンを使用することができる。

21-2. エンジンを推進力に使用した場合は、フィニッシュ後90分以内にEメールでレース委員会に報告しなければならない。

使用日時： 日 時 分 ～ 日 時 分

使用場所： (詳細に記入すること)

気象・海象： (天気 風向 風速 波高 潮流)

使用理由： (詳細に記入すること)

Eメール： koazirocup@gmail.com

22. 成績算出の計算方式

22-1. IRCクラス・IRCダブルハンドグループ：TCCによるTime on Time方式

22-2. ORCクラス：Polar Curve Scoring(PCS) Coastal/Long Distance

22-3. KFRクラス：TAによるTime on Distance方式

23. 表彰式

関東外洋四団体共同主催忘年会にて表彰を行う。

24. ゴミの処分

本レースにおいて、主催・運営者は環境責任についての基本原則に従う。レース参加者は故意にゴミを水中に捨ててはならない。この規則は水上にいる間は常に適用される。(RRS47) これにはセールをセットするときのゴムまたは毛糸のバンドも含まれる。

25. 問い合わせ

公式掲示板内問い合わせフォームから問い合わせること。

<https://koazirocup.wixsite.com/website>

識別旗等

本部船JSAFエンサイン



運営艇リポートリエラリゾート旗



スタート予告信号小網代ヨットクラブ旗



レース旗 J S A F レース旗



支援艇識別旗

